

# 一 般 質 問 通 告 書

令和2年2月12日

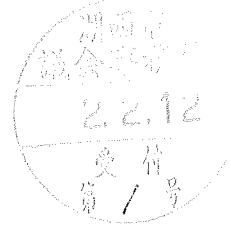
午前9時21分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 2 月 12 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 神谷里枝



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主 題
1	病院経営について
2	避難所における教育委員会と地域との連携について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	病院経営について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>平成 30 年の 12 月定例会で行いました一般質問での答弁を始め、それぞれの議員により幾度となく質問が繰り返される中、湖西市にとってどのような地域医療を提供すべきか検討実施され、少しずつではありますが改革が進んでいると感じております。しかし、突然の厚労省による統廃合の発表や繰出金の問題、人材不足など不安要素が山積の中、病院事業管理者が着任され 3 年目に突入致しました。そこで、今迄の成果と今後の病院経営における方策をお聞きします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民の安全安心を守る為の持続可能な地域医療体制を確保する</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医師と看護師確保に向けどのような動きを取ったのか実績を伺います。</li> <li>2. 医師と看護師で定年を迎えられる方の今後の推移と人員確保の対策をお伺いします。</li> <li>3. 血液透析センターの今後の動向についてお伺いします。</li> <li>4. 委託料の見直しなど経費削減を行い令和元年度は前年度より 10%削減することを目標との事であったが、成果は得られたのかお伺いします。</li> <li>5. 地域包括ケア病棟開設に向け関係職員などとの情報共有はどのように図られているかなどを含め進捗状況をお伺いします。</li> <li>6. 修繕 5 か年計画を作成し、規模縮小やダウンサイジングを図りながら公共施設再配置計画との整合性をとるとの事でしたが、進捗状況をお伺いします。</li> <li>7. スピード感のある改革プラン推進の為に経営戦略官を招聘されましたが、どのような成果が得られたか、また、次年度以降の戦略官への処遇を伺います。</li> </ol>	

8. 現在の改革プラン最終年度を迎えるにあたり、医業収益を増やす対策など、今後の方針をお伺いします。

番号	主 題
2	避難所における教育委員会と地域との連携について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>公共施設の80%を所管する教育委員会において、教育施設は災害時における避難所として指定されていますが、地域との連携体制について教育委員会の方針が今ひとつ明確でないように感じます。避難所運営マニュアル作成、避難所開設訓練にも苦慮されている地域もあるように伺っています。自主防災会や地域、危機管理課を始めとする行政、教育委員会が密に連携をとり一日も早い学校再開ができる体制づくりを行う必要があると考えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>避難所運営マニュアル作成や避難所開設、運営におけるフロチャートを明確にし、早期学校再開にむけた教育委員会としての役割を明確にする。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害発生時に学校施設を避難所として指定されている教育委員会として、避難所開設における避難所支援、また早期学校再開に向けた取り組みや課題をお伺いします。</li> <li>2. 地域と学校とで話し合いを行い、避難所利用計画を作成し、災害時における実効性を高める取り組みなどを行ってはどうか?と思い、お考えをお伺いします。</li> </ol>	

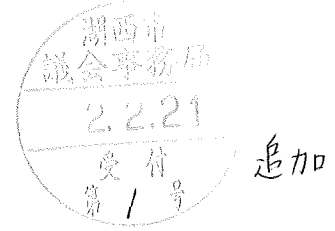
# 一 般 質 問 通 告 書

令和 2 年 2 月 21 日  
前  
午 11 時 55 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 2 年 2 月 21 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 神谷里枝



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
3	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
3	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)            障害者福祉サービス提供体制が中々整わない湖西市において、年々市単独事業が見直されているが、職住近接の為には新たな予算付けがなされ、かたや来年度も障害児児童手当を廃止しようとしている。</p> <p>(質問の目的)            障害者施策に対する市長のお考えを伺う</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会保障費が増大していることは承知しているが障害者・保護者の高齢化が如実に表れている中、障害者施策についてあまり言及されなかったがどのように進めようとしているのか伺う。</li> </ol>	

# 一 般 質 問 通 告 書

令和2年2月12日

前  
午9時45分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年2月12日

湖西市議会議長 加藤弘己 様

湖西市議会議員 柴田 一雄



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西運動公園の中・長期的な修繕・改修計画と収益確保について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西運動公園の中・長期的な修繕・改修計画と収益確保について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>本年は我が国でオリンピックが開催される、「東京オリンピック、パラリンピックの年」でございます。</p> <p>昨年に引き続き、スペイン代表の卓球チームも事前合宿に見えられる予定と伺っております。</p> <p>市長は新年の仕事初めに当たり、仕事初め式の市長訓示の中で東京オリンピック、パラリンピックにも触れられ、「聖火リレーのイベントを地域活性化に繋げることが重要」と強調されたと新聞報道で拝見しました。非常に頼もしく感じております。</p> <p>しかしながら、一時的な地域活性化で終わらせるのではなく、今後の湖西市の未来を見据えた文化の振興、スポーツの振興に繋げるべきではないかと感じております。</p> <p>市内にも複数の文化施設、スポーツ施設がございますが、とりわけ屋外のスポーツ施設に関しては気象状況等の観点から設備の劣化も危惧されます。そこで、当市の屋外スポーツ施設の中心であります湖西運動公園の中・長期的な修繕・改修計画と収益確保について質問をさせていただきます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>昭和62年に現在の総合運動場として完成しました湖西運動公園ですが、昭和55年に完成したテニス場、昭和57年に完成した野球場を例に取りましても経年劣化と同時に、現代のスポーツ施設としては不十分な設備も多く見受けられます。</p> <p>昨年発表されました「お達者度」において当市が上位を占めたのも市民の日頃からの健康志向の表れと解釈されます。</p> <p>令和元年10月より使用料金の改定があり、今後、益々、利用者の満足度の向上が求められる時であり、本年は地域のスポーツ振興においても注目される年であると推測されます。いま、スポーツ振興の施策展開を図ることが重要だと考えることから、質問をさせていただきます。</p>	



(質問事項)

1. 令和元年10月より使用料が変更になりましたが、利用状況と収益状況における変化をお伺いします。
2. 平成30年2月発表の「湖西市公共施設再配置個別計画」において第3期、2026年から2030年の取組スケジュールにおいて機能集約の検討、実施設計、大規模改修に想定事業費が93百万円と示されておりますが、具体的な内容を教えてください。
3. 野球場のスタンド改修やロッカールームの設置等、改修計画がありましたら教えてください。
4. テニス場並びに、陸上競技場のトラックの整備状況、修繕、その他、改修予定がありましたら教えてください。
5. 収益確保の観点からネーミングライツや、広告看板の設置を行うことで、中・長期的な修繕・改修の費用に充ててはいかがでしょうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 2 年 2 月 12 日

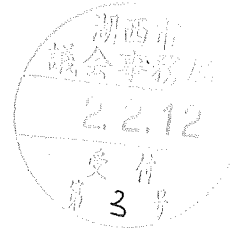
前  
午 9 時 47 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 2 年 2 月 12 日

湖西市議会議長 加藤 弘己様

湖西市議会議員 榎 浩幸 (印)



質問方式 (○を付ける)		一問一答	一括の質問答弁
番号	主 題		
1	湖西市観光振興事業について		
2			
3			
4			
5			

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市観光振興事業について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>2020 東京オリンピック、パラリンピック開催まで半年を切り、各地で盛り上がりを見せています。湖西市においても聖火リレーが6月24日に静岡県内のスタートとなっており、メディアからの注目度も高いと推測されます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市をPRする絶好のチャンスと捉え、内外の多くの方に湖西市を知り、訪れていただくための施策が必要と考えます。オリンピック、パラリンピックへの対応と、令和2年度策定予定の湖西市観光基本計画について確認し、今後の湖西市の観光産業政策の推進を図ることを目的とします。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 聖火リレーについて</p> <p>聖火リレーの概要と、湖西市として当該イベントをどの様に捉え、活かそうとしているのか、体制と具体的な施策を伺う。</p> <p>2. スペイン卓球チームについて</p> <p>2017年、2019年と、スペイン卓球チームのオリンピックの事前キャンプを迎えているが、本番の今年の対応はどの様になっているのか、併せてスペイン卓球チーム招致の目的と成果の確認について伺う。</p> <p>3. 湖西市観光基本計画について</p> <p>現行計画の「取組事項」における達成率は何パーセントか、平成30年度事務事業評価を踏まえて湖西市の観光振興事業をどの様に展開しようと考えているのか伺う。</p> <p>4. 次期湖西市観光基本計画策定について</p> <p>計画策定についてはどの様なメンバーで策定を考えているのか、コンセプトとタイムスケジュールを伺う。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

R1.11.11 改

# 一 般 質 問 通 告 書

令和2年2月12日

前  
年9時52分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年2月12日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 二橋 益良



質問方式 (○を付ける)	一問一答 一括の質問答弁
番号	主 題
1	影山市長の2期目出馬について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	影山市長の 2 期目出馬について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>影山市長は、財務官僚から湖西市長となり、現在の任期も残すところ僅かとなりました。「移住・定住」による持続可能な行政運営に邁進してはいますが、新居町との合併当時 63,000 人余であった人口は、減少が続き 58,000 人余となりました。少子化が人口減少の拍車をかけ、高齢化による扶助費などの増も著しい現在、財政状況は厳しく、3 年 3 カ月余りでは、その結果を求めるまでには至らないとは思いますが、政策を反映するには、継続が必要と考えます。</p> <p>また、次期総合計画を策定し、現市長が本格的にまちづくりで市民を誘導することは、2 期目の重要な仕事であると考えます。そのためにも、2 期目に市長としての本領を発揮していただき、湖西市行政運営にあたっていただくのが賢明と考えますが、影山市長の 2 期目の出馬の意向をお聞きします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>影山市長の次期行政担当である 2 期目の出馬の意向をお聞きします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 影山市長の 1 期目の成果と課題をお聞きします。</li> <li>2. 施策の展開による行政運営は、どのくらい進展したかお聞きします。</li> <li>3. 今後の行政運営に対してのお考えをお聞きします。</li> <li>4. 2 期目の出馬の意向をお聞きします。</li> </ol>	

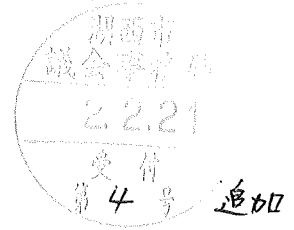
# 一 般 質 問 通 告 書

令和2年2月21日

午前10時18分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年2月21日  
湖西市議会議員 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 二橋 益良



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
2	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2.	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>令和2年度の予算編成に向けての市長の施政方針は「全力投球」を信条とした10年、20年を見据えた住み続けたいまちづくりを目標に予算編成は、キーワードとして「職住近接」のもとにその思いの所信を述べられました。施策について、いくつかお聞きしたいと思います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>主な施策についての経営戦略が重要であり、予算遂行の手段について質問します。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子育て世代包括支援センターの機能を健康福祉センター内に設置したとのことだが、子育て支援の充実にむけてどのように展開していくのかお聞きします。</li> <li>2. 地域包括ケアシステムについて、第2層協議体会議の開催をし、来年度の方針・展開についてお聞きします。</li> <li>3. 財政状況を懸念するが、合併算定替の激変緩和期間の終了、消費税率引き上げに伴う法人税割が従前より引き下げられ、厳しい財政運営が予想されているが、対策はどうか。</li> </ol>	

# 一 般 質 問 通 告 書

令和2年 2月 12日  
前

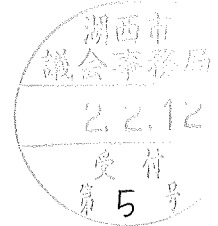
午後 1時 02分 受付

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 2月 12日

湖西市議会議長 加藤 弘己様

湖西市議会議員 土屋 和幸



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	南上の原における高齢者移動支援事業について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照



番号	主 題
1	南上の原における高齢者移動支援事業について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>南上の原移動支援事業は、外出のための支援を行うことにより、高齢者の閉じこもりを予防して生活や自立した社会参加を促していくことを目的として、本年度5月から県のモデル事業に選定され、実施しているところです。このモデル事業が成功すれば全市的な取り組みになっていくであろうかと思えますことから、大いに期待する一人であります。</p> <p>こうした中で新しい事業を立ち上げる際には、様々な課題が想定されることからお伺いします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>交通弱者の救済をどうしていくかが課題になっているのは昨日、今日の問題ではありません。市ではいろいろなアイデア、対策を講じていますが、市民に対する周知が足りていないように感じることから、期待を込めて質問させていただきます。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県のモデル事業として県内3市が選定されましたが、南上の原地区が選定された経緯をお伺いします。また、移動支援の内容は具体的にどのようなものですか。</li> <li>2. 事業展開するにあたり、主体となって事業を推進する事務局が必要になるかと思いますが、事務局は長寿介護課になりますか。また、人員配置はどうですか。</li> <li>3. 移動支援の協力者（運転手など）はどういった人たちを想定していますか。すでに協力を申し出ている人はいますか。</li> <li>4. 料金体系、移動範囲（市内なのか、南上の原地区内なのか）はどのようにされますか。また、コーちゃんバス、タクシー会社との調整はされていますか。</li> <li>5. 市民への周知はどのような方法で行いますか。</li> </ol>	

# 一 般 質 問 通 告 書

令和2年 2 月 12 日

前

午 / 時 5 分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 2 月 12 日

湖西市議会議長 加藤弘己 様



湖西市議会議員 加藤治司



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	ドナーに対する支援の充実について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	ドナーに対する支援の充実について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>先日、湖西市民の方から、ドナー登録していた方がドナー候補者に選ばれたため、助成制度について市へ相談に行ったところ、湖西市では制度がまだ導入されていないということだった、という話を聞きました。</p> <p>国内では、白血病などの治療のため骨髄移植を希望する患者さんはたくさんおり、一人でも多くの患者さんを救うためには、ドナー候補者に選ばれた方が休暇取得など提供しやすい社会環境を整えることは大変重要であるとの思いから、湖西市でもいち早く取り組むことで、安心安全な街づくりに向けた一つの施策として、ドナーに対する支援の充実について、今回質問する次第です。</p> <p>ドナーの負担を軽減し、骨髄移植とドナー登録の推進を図るために、情報提供や理解を求める周知をすることはもちろんですが、提供者になった方への支援について調べたところ、他市で行なわれているものは、ドナー登録された方が移植候補者に選ばれた時、本人や家族・勤務先を支援する為、助成金額、一日当たりドナーに2万円、勤務先に1万円(最大7日)を助成するというものがあります。</p> <p>又、22都道府県、620自治体(約40%)が、2～3年前から導入しており、静岡県は未導入であるが、静岡市・清水町・富士市・富士宮市が導入している状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・骨髄移植の状況(2019年12月時点・日本骨髄バンク事務局データ) <ul style="list-style-type: none"> <li>移植希望患者登録者数 1,995人 2019年移植数 1,243件</li> <li>日本ドナー登録者数 527,221人 ドナー登録者移植率 0.24%</li> <li>静岡県ドナー登録者数 9,361人(対象人口千人当たり6名)</li> </ul> </li> <li>湖西市の移植候補ドナー数予測 <ul style="list-style-type: none"> <li>人口6万人の対象者 2.58万人(静岡県の比率より算出)</li> <li>ドナー登録者数予測 155人(千人当たり6名より算出)</li> <li>移植候補ドナー数予測 <math>155 \times 0.0024 = 0.37</math>人(2年で1人程度)</li> </ul> </li> </ul>	

(質問の目的)

ドナー登録者が移植候補者に選ばれた時、ドナーや家族・勤務先を行政が支援し、移植に協力し易い社会環境を整える為。

(質問事項)

1. 湖西市では、ドナー登録、助成制度に関する問い合わせはこれまでの程度あったか。
2. ドナー登録についてはすでに周知されており知っている人も多いと思うが、候補者に選ばれた後のことはあまり知られていないと思う。このことについて周知していく必要があると考えるがいかがか。
3. 静岡県にも助成制度の導入を要望するべきと考えるがいかがか。
4. 居住地に選ばれる街を目指す湖西市として、助成制度の導入について検討する考えはいかがか。

以上

質問の要旨は具体的に記入すること